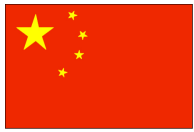


COUNTRY RISK WEEKLY BULLETIN

28 October 2009

IN THE HEADLINES



中国

今年の経済成長は政府の目標である 8%を達成できる見込みである。実質 GDP は第 3 四半期に前年同期比 8.9%増加し、9 月には工業生産付加価値は 13.9%拡大し、昨年 7 月以降最大の増加となった。比較水準が低いことに加え、実際に勢いを増していることもあり、第 4 四半期には更に大幅な成長率が見込まれ、これは 2010 年の第 1 四半期にも維持されるだろう。経済成長の目標が達成できる見込みを受けて当局はインフレの懸念も表明そうであるが、それは中央政府が景気刺激策はインフレ期待を管理することとバランスをとる必要があるからである。しかし、インフレは短期的には引続き抑制されるため、政策変更は緩やかに行われていくであろう。



インド

昨日、中央銀行は明示的には金融政策は引き締めず、主要金利(3.25%-4.75%)と現金準備率(5%)を維持した。しかし、法定流動性比率は 100bps 引き上げて 25%とし、これによって銀行は国債を保持することが求められ、また、世界的な金融危機の際の流動性の問題を緩和するために実施していたいくつかの施策を撤回した。レボ金利は 2008 年 10 月から 6 回も、累積で 425bps も切り下げられたが、工業生産の回復とインフレ圧力が、政策が転換していることを示唆している。2010 年第 1 四半期には金利は引き上げられ、金融政策は 2010 年にわたって更に引き締められることが見込まれる。



ロシア

実質 GDP の縮小の速度は第 3 四半期には前年同期比で 9.4%と落ち着きつつあり、(第 2 四半期には 10.9%)、工業生産の縮小は 11%となった(同 15.4%)。前四半期比のベースでは第 3 四半期の GDP は 0.6%伸びたとされている。9 月には製造業購買担当者景気指数(PMI)が 14 ヶ月ぶりにプラスとなった。経済は底打ちしたように見えるものの、2009 暦年においては、第 1 から第 3 四半期における GDP 数値の弱さもあり(前年同期比 10%の縮小)、8%超の縮小となるだろう。一方、世界的なアルミ生産会社の UC ルサルは USD73 億ドルに上る対外債務のリストラをする予定であり、今後の前例となるかもしれない。



韓国

第 3 四半期も強力な経済回復が続き、GDP は第 2 四半期に 2.6%増加した上、今回は同四半期比 2.9%増加した(先行予測)。前年比ベースでは、実質 GDP は 0.6%増加し、これはその前の 3 四半期にはマイナス成長となったあと、民間消費(第 2 四半期には -0.8%が第 3 四半期には +0.6%)と、中国からの需要に支えられた輸出の伸び(-3.9%から +0.9%へ)が貢献している。財政刺激策の落ち着いた政府部門消費は第 3 四半期に前年同期比 4.9%まで減速し(第 2 四半期には 2.7%の落ち込み)、2009 年の GDP 成長はほとんどなく、2010 年には 2-3%まで持ち直すことが見込まれる。

ALSO IMPORTANT---



アルゼンチン

政府は、2005 年の債務リストラに参加しなかった債券保有者に対して提案をし始めている。今回の同意率は良好(60%以上)になる見込みであるが、これは国際資本市場に復帰を果たすための条件となっており、国際資本市場へのアクセスを行えないことが、現状の債務返済の維持可能性について懸念を持たれる最大の要因となっている。しかしパブリック債権者との関係の正常化が必要であるためまだ道のりは長く、これには IMF の了承が必要とされる。アルゼンチン当局と IMF との間で 4 条協議の実施に向けての基盤を作ろうとしている兆しもあるが、統計の透明性に関する課題が、この問題の解決を遅く、困難なものにするかもしれない。



チュニジア

ジン・アビディン・ベンアリ大統領は、89%の得票で 5 選を決めた。同時期に行われた議会選挙では、ベンアリ大統領の与党立憲民主連合(RCD)は 214 議席のうち、2 席を残して全て当選した。実質的な野党と後継者育成に関する明確な戦略がないことはベン・アリ氏は 22 年間大統領の座についている一長期的には懸念材料であるが、短期的には政策の継続性が確保されるだろう。これは健全な経済管理を意味している。観光収入と原油収入があることに加えて、同国経済は相当の産業基盤を持ち、このうち製造業の輸出についてはいくつかの製品については EU への関税免除の措置を受けられている。2010 年には年間の GDP 成長率が 2-3%と見込まれる。

COUNTRY REVIEW SUMMARIES



マカオ

マカオは香港のように中国の特別行政地区であり、首都北京とも似たような関係にある。フェルナンド・チュイ・サイオン氏—9 月に対立候補なく当選している—は、2009 年 12 月に行政長官エドモンド・ホー氏を引き継ぐことになる。サービス業、とりわけカジノ産業が経済の大半を占めている。実質 GDP は 2002-08 年の間に倍増したが、2009 年上半年期は世界的な景気後退が旅行者と投資に打撃を与え、GDP は縮小した。2010 年にかけて回復するだろうが、そのペースはカジノ産業に対する投資がどの程度早く戻ってくるかに拠るであろう。財政黒字、低い債務、安定した為替水準と高い外貨準備高のため、システミックな経済リスクは低い。



コンゴ共和国

ドニ・サスマゲツ大統領と与党は政治的なグリッブを効かせている模様である。しかし、本体制に対しては議会外の勢力からの圧力がかかりそうである。加えて、地域的な不安定化要素もある(隣国のコンゴ民主共和国は依然として潜在的な発火地点である)。経済は原油収入に依拠しており(輸出の 90%)、世界的なエネルギー需要を反映した変動にさらされている。産業多角化は冴えない。ビジネス環境はとりわけ弱く、政府部門での汚職と非効率率が報告されている。にもかかわらず、今年と 2010 年には 5-10%の年間 GDP の成長が見込まれ、CFA フランが交換リスクを抑えることになるだろう。

IN BRIEF

リトアニア
ウルグアイ

第 3 四半期の実質 GDP は前年同期比 14.3%縮小した。選挙一大統領選の決選投票を 11 月 29 日に実施(ムジカ氏対ラカル氏)。拡大戦線連合が与党に留まった。

Edited by Andrew Atkinson

The content of the report (which is subject to change without notice) reflects only our opinion, which is based on information received by us. Accordingly no warranty, representation or other assurance is given as to the accuracy or completeness of the report. The report is for general information and is not intended to address any requirements you may have, for which you must obtain independent advice. The report does not constitute any form of advice, recommendation or arrangement by Euler Hermes UK plc or by the Euler Hermes Group of Companies and must not be relied upon in the making of any decision, agreement or arrangement. © Euler Hermes UK plc 2008.